



## 強い繁殖力で猛威を振るうオオキンケイギク

5月～7月頃にオレンジ色の花が咲く「オオキンケイギク」は、観賞用・緑化用として海外から持ち込まれた「外来生物」です。繁殖力がとても強く、日本の生態系に重大な影響を及ぼす恐れがある植物として、現在は外来生物法の「特定外来生物」に指定され、栽培や運搬、販売などが禁止されています。種と根茎により拡がり、市内でも繁殖している場所が多く確認されています。放っておくと、もともと生息していた在来植物が駆逐されてしまいます。塩尻市の本来の豊かな自然を守るため、駆除にご協力ください。



### ▶▶▶ オオキンケイギクの特徴



#### 花の特徴

- ・ オレンジ色 ・ 中心もオレンジ色
- ・ 花びらの先はギザギザ
- ・ 花の大きさは直径 5 ～ 7cm
- ・ 花びらの付け根が赤紫色の花も存在する



#### 茎や葉の特徴

- ・ 茎は30cm～70cm程度
- ・ 葉は細長いへら状
- ・ 葉のふちはなめらか

### ▶▶▶ この植物も市内で確認されている特定外来生物で駆除対象です

#### アレチウリ

つるを伸ばして他の植物を覆い、日光を遮り駆逐します。種により拡がります。



画像提供  
長野県環境保全研究所

#### オオハンゴンソウ

高さ0.5～3mに達し、他の植物への日光を遮り駆逐します。種と根茎により拡がります。



画像提供  
長野県環境保全研究所

### ▶▶▶ 駆除の方法は **根元から** **その場で枯らして** **もえるごみ**

**1** 根茎が残ると再生するため、根元から引き抜きましょう。



**2** 密閉できる袋に入れ、その場で数日間天日にさらして枯死させましょう。※生きたままの運搬は禁止されています。



**3** 「もえるごみ」として出しましょう。※「落ち葉」や「刈り草」として出さないでください。



※引き抜く方法のほかに、種をつける前に刈り払うことで、種による繁殖を防ぐことができます。ただし、残った根から再生するため、継続した実施が必要です。

# 特定外来生物の 駆除にご協力を

塩尻市の豊かな自然が、特定外来生物に脅かされています。

問 生活環境課環境係  
0263-520744



▲特定外来生物に関する詳しい情報は長野県ホームページにある「長野県版外来種対策ハンドブック」をご覧ください。